

市街化調整区域の汚水整備に関する アンケート結果

実施日：令和元年9月から令和元年10月

配付数：504 枚

回収数：423 枚

409 枚（回答あり）

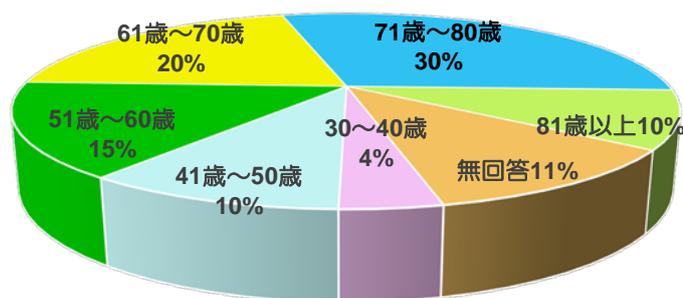
14 枚（無回答）

回収率：84 %

1 氏名（年齢）： (才) 事業所等の場合、代表者

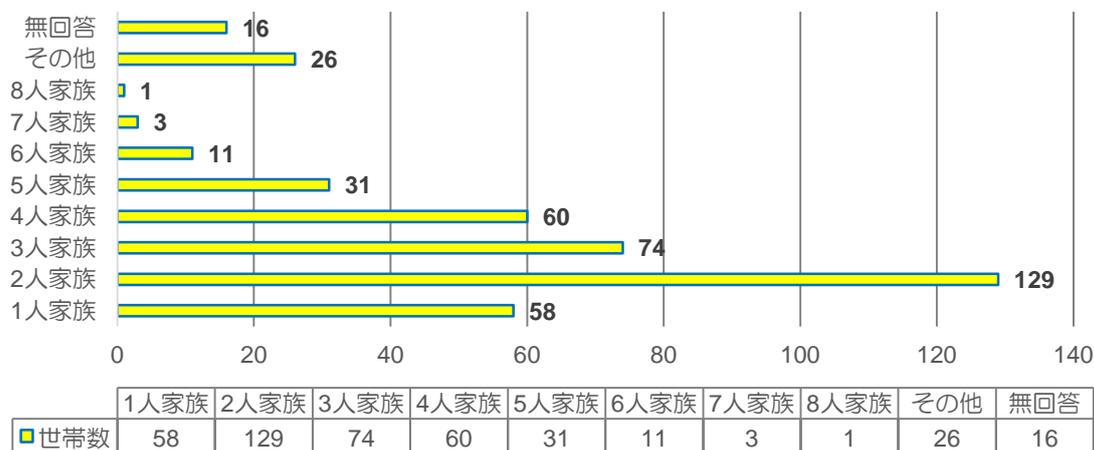
年代	回答数	割合
30～40歳	16人	4%
41～50歳	41人	10%
51～60歳	63人	15%
61～70歳	83人	20%
71～80歳	121人	30%
81歳以上	39人	10%
無回答	46人	11%
回答数	409人	100%

年齢内訳



2 同居人数： 人（本人含む）

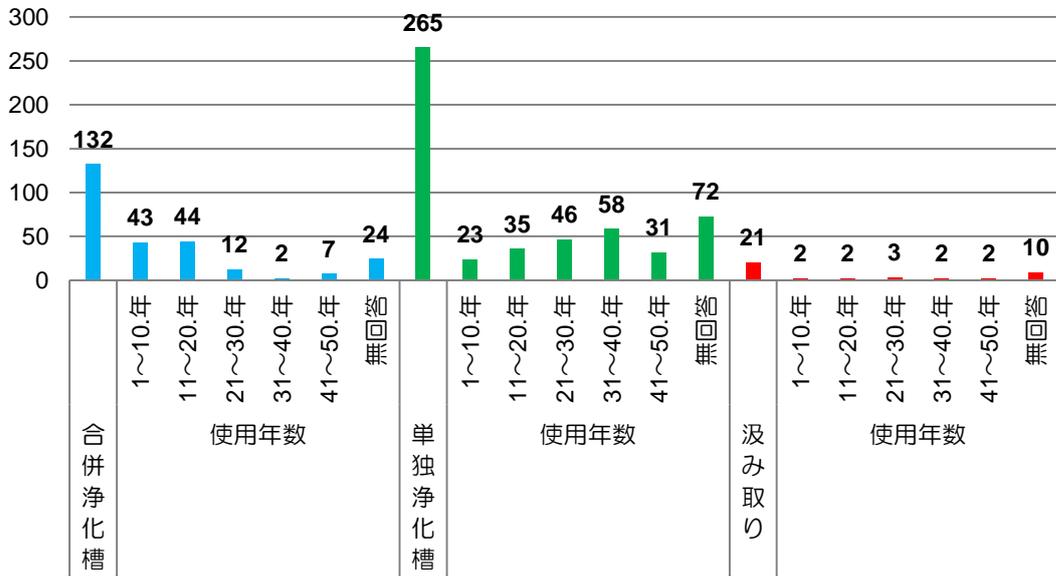
世帯数



3 汚水処理方法

□ 合併浄化槽 □ 単独浄化槽 □ 汲み取り
(約 年間利用)

処理方法



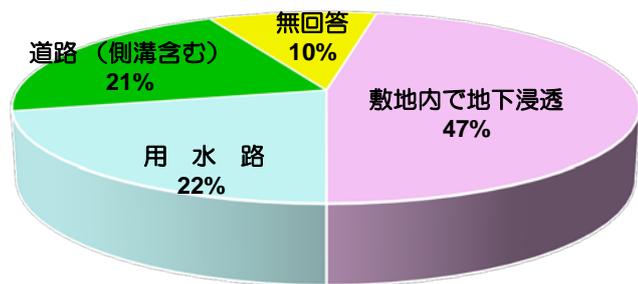
※重複回答あり

4 処理水の排水先

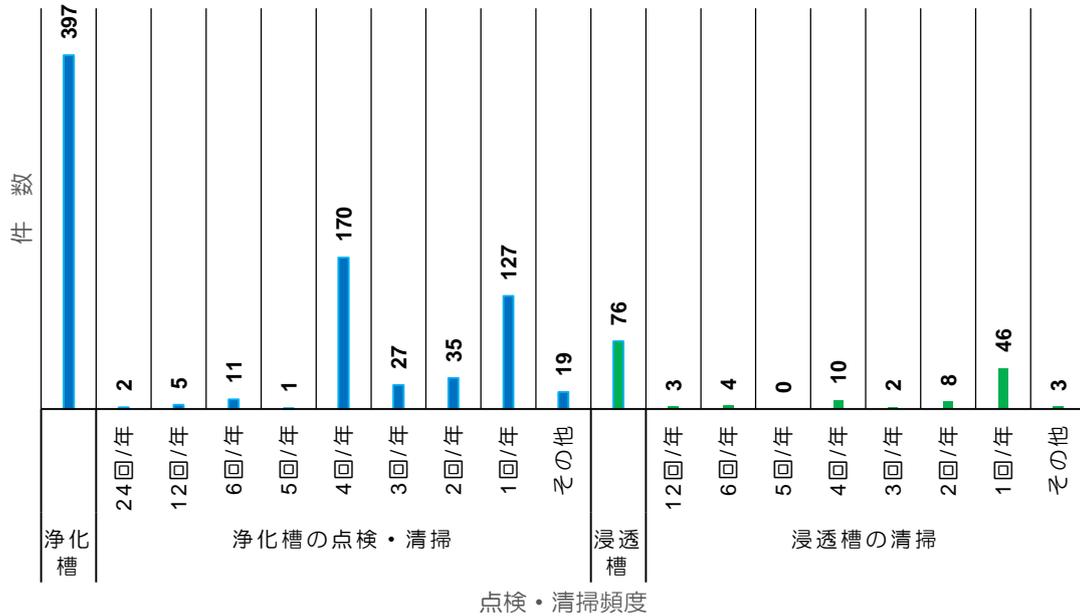
□ 敷地内で地下浸透 □ 用水路 □ 道路（側溝含む）

処理水の排水先

排水先	回答数	割合
敷地内	192人	47%
用水路	88人	22%
道路	87人	21%
無回答	42人	10%
回答数	409人	100%



点検・清掃頻度



※重複回答あり

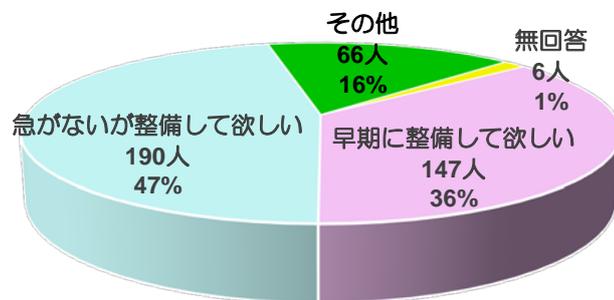
6 公共下水道が整備された区域については、下水道法により、浄化槽を廃して速やかに（汲取り便所は3年以内に）公共下水道へ接続しなければなりません。

これを踏まえて、ご自宅の公共下水道の整備時期の希望をお答えください。

早期に整備してほしい。 急がないが整備してほしい。 その他（ ）

整備時期

整備時期	回答数	割合
早期整備	147人	36%
急がない	190人	47%
その他	66人	16%
無回答	6人	1%
回答数	409人	100%

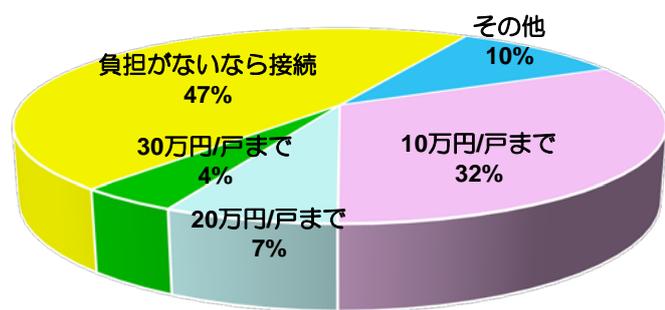


7 市街化区域の公共下水道整備には、都市計画税が財源の一部となっていました。市街化調整区域には都市計画税の負担がありません。そのため、対象者に負担（1排水箇所の整備につき1回）を求める検討をしています。これらを踏まえて負担についてのお考えをお答えください。

- 10万円/戸程度までの負担ならば公共下水道に接続する。
- 20万円/戸程度の負担ならば公共下水道に接続する。
- 30万円/戸程度の負担ならば公共下水道に接続する。
- 負担がないなら公共下水道に接続する。
- その他（ ）

負担内容	回答数	割合
10万程度	131人	32%
20万程度	29人	7%
30万程度	17人	4%
負担なし	190人	47%
その他	42人	10%
回答数	409人	100%

対象者の負担額

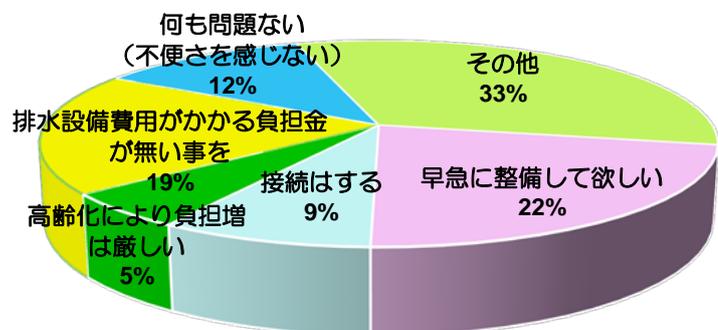


8 市街化調整区域の公共下水道整備についてご意見

個別意見については、回答数 409 名に対し、220 名の方々よりご意見があり、「早急に整備して欲しい」、「接続はしたい」、「高齢により負担増は厳しい」、「排水設備に費用がかかるので負担金が無い事を望む」、「不便さを感じないので、何も問題ない」、「その他」等、数多くのご意見が寄せられました。

意見の割合

意見	回答数	割合
早急に	49人	22%
接続する	19人	9%
高齢化	12人	5%
費用の増	42人	19%
問題ない	26人	12%
その他	72人	33%
回答数	220人	100%



意見欄の記載に多くあった質問について、現時点でお答えできる範囲で回答させていただきます。

【質問】市街化調整区域の公共下水道整備時期について

【回答】 市街化調整区域の公共下水道整備については、令和4年度からの着手を計画しています。

【質問】何故、負担金を払わなければならないのか

【回答】 市街化区域の方々からは、下水道等の都市施設整備を行うための都市計画税を徴収し財源の一部としていますので、負担金を求めないで実施しています。

都市計画税を課税していない市街化調整区域を同様に整備する事には、負担の公平という観点から負担金を求めるのが妥当であると考えます。

そのため、市街化調整区域の整備費用の一部について、市街化調整区域内の皆様方に負担をしていただくよう検討しています。

【質問】負担金を払えば敷地内排水設備も市で施工するのか。

【回答】 負担金は公共下水道整備の財源の一部として活用するものであり、皆様方の敷地内の排水設備（浄化槽の廃棄、排水管の改造等）費用は含みません。

敷地内の排水設備は、個人財産であるため、市街化区域と同様に建物の所有者等の費用負担になります。

【質問】高齢者のため費用負担が厳しいので、負担金の徴収額、徴収方法について考えて頂けないか。

【回答】 現在検討しています。

【質問】敷地内の排水設備費用への助成金について

【回答】 「宅内排水設備工事費の貸付金制度」、「水洗便所改造助成金」、「私道排水設備工事助成制度」の制度については、市街化区域と同様に適用したいと考えています。

【質問】このアンケートだけでは計画の理解が難しい。

【回答】 今後、皆様のご理解が得られるように、説明会等により周知を図っていきます。